



No. 143

平成31年2月28日 発行
吾妻教育事務所
吾妻郡町村教育委員会連絡協議会

夢の教室

中之条町教育委員会 教育長 宮崎 一



本町では、平成22年度から日本サッカー協会こころのプロジェクトによる「夢の教室」を小学校5年生を対象に実施しています。これは、各種スポーツの第一線で活躍したアスリートが『夢先生』となり、自らの体験を基に、「夢をもつことやそれに向かって努力することの大切さ」「仲間と協力することや助け合うことの大切さ」などを、体験談（授業）や体を使った集団遊びを通して児童に教授していただくことを目的に実施しています。

今年度は、11月14日・15日に、元陸上選手で2007年に全国都道府県対抗女子駅伝競走大会の2区で29人抜き女子駅伝最多記録を樹立した湯田友美氏と元日本代表Jリーガーで2003年横浜F・マリノスで、Jリーグ優勝に貢献した波戸康広氏のお二人が『夢先生』として、指導して下さいました。

中でも『夢先生』による体験談（授業）は、実体験を元に、目標設定から挫折等を経る中で、ようやく夢の実現に到達した状況が【夢曲線】として見える化され、分かりやすく伝えられていました。勿論、子供たちは言わずもがな、真剣に聞き入っていました。

一昔前とは状況が変わったとは言え、本町は、まだまだスポーツ・芸術面において本物に触れる、ましてや一流に触れるという機会は、都市部に比べて少ない状況にあります。子供の成長段階において、できるだけ早い時期に、本物そして一流に触れさせる体験は非常に重要であると考えています。

来年は、東京オリンピック・パラリンピック開催の年。このチャンスに、一人でも多くの子供が本物そして一流に触れて欲しいと願っております。

教育課程の編成に向けて

小学校では2020年度より、中学校では2021年度より新学習指導要領の全面実施となります。新しい教育課程の編成に向けたポイントを改めて以下に示します。各学校において、改訂のポイントを踏まえた見直しや準備を進めていただきたいと思います。

教育課程の編成に向けて（主な改訂のポイント）

社会に開かれた教育課程

子供たちに求められる資質・能力とは何かを社会と共有

育成を目指す資質・能力

各教科等の「目標」「内容」を「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」の三つの柱で再整理

主体的・対話的で深い学び

授業改善のための視点、単元や題材のまとまりの中で実現

カリキュラム・マネジメント

教科等横断的な視点、実施状況の評価と改善、実施に必要な人的・物的体制の確保

プログラミング教育

※「小学校プログラミング教育の手引き(第二版)平成30年11月」参照